

事業番号

2023 - 府 - 新23 - 0005

令和5年度行政事業レビューシート

( 内閣府 )

事業名	沖縄県内の金融機関等のスタートアップ支援に係る目利き力向上事業			担当部局庁	沖縄振興局	作成責任者	
事業開始年度	令和5年度	事業終了(予定)年度	令和7年度	担当課室	参事官(調査金融担当)	山崎 善久	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-			関係する 計画、通知等	沖縄振興基本方針(令和4年5月10日内閣総理大臣決定) 沖縄振興計画(令和4年5月15日沖縄県) 経済財政運営と改革の基本方針2022(令和4年6月7日閣議決定) 「強い沖縄経済」の実現に向けた西銘大臣ビジョン(令和4年5月内閣府沖縄 担当部局)		
政策	9. 沖縄政策				主要経費	その他の事項経費	
施策	9. 沖縄振興に関する施策の推進						
政策体系・評価書URL	-						
事業の目的 (5行程度以内)	「強い沖縄経済」の実現に向けて、自ら沖縄経済を牽引しようとする意欲ある人材を支援し、スタートアップなど産業の創出・育成・集積を図るため、沖縄県内の金融機関等のスタートアップ支援への意識強化及び支援強化につなげて、県内の事業者に対するスタートアップ支援に向けた取組を強化する。						
現状・課題 (5行程度以内)	沖縄は、アジアとの距離が近いという地理的優位性や、国内唯一の亜熱帯海洋性気候ならではの天然資源といった強みを持つほか、開業率が全国一位であるなど、スタートアップ創出のポテンシャルが高い地域である。R4年11月には、沖縄県がスタートアップエコシステムを設立し、沖縄県内においてスタートアップ支援へ機運が醸成している。しかしながら、大都市から離れているという地理的不利性や専門家人材の不足等の理由により、起業後に大きく成長を遂げるための環境整備が不十分である。特に金融の分野では、スタートアップの創出と成長を金融面から支える金融機関側のスタートアップへの機運醸成や目利き力の向上が喫緊の課題であると認識している。						
事業概要 (5行程度以内)	沖縄県内でのスタートアップ創出を資金調達面で加速化するため、金融機関等が有望なスタートアップを発掘する能力の向上を図る。具体的には、「現場での実体験が有用」との有識者の声を踏まえ、国から委託を受けた民間企業・団体がスタートアップ支援に係る県内金融機関等とベンチャーキャピタル等との間で調整を行い、①県内金融機関等の職員へのベンチャーキャピタル等への出向・企業内研修や②スタートアップ支援団体等による県内金融機関等へのセミナーの開催を推進し、県内金融機関等の目利き力を向上させるなどの取組を行う。						
事業概要URL	-						
実施方法	委託・請負						
補助率等	-						
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)	予算の 状況	当初予算(A)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
		補正予算(B)	-	-	-	17	30
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	-	-	17	30
		執行額(G)	-	-	-	-	-
		執行率(%) =(G)/(F)	-	-	-	-	-
		当初予算+補正予算に対する執行額 の割合(%) =(G)/{(A)+(B)}	-	-	-	-	-
		歳出予算項目	令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
(項)	沖繩政策費	-					
(目)	沖繩振興開発調査委託費	16	29				
(目)	職員旅費	1	1				
	その他						
	計(A)	17	30				
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)							

<b>活動内容① (アクティビティ)</b>		①県内金融機関等の職員のベンチャーキャピタル等への出向・企業内研修、②スタートアップ支援団体等による県内金融機関等へのセミナーの開催									
↓											
<b>活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)</b>		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		金融機関に対し、スタートアップの創出と成長を金融面から支える支援が重要であることを説明し、各職員を半年間の研修やセミナーに参加させる。	沖縄県内各金融機関(沖縄振興開発金融公庫、琉球銀行、沖縄銀行、沖縄海邦銀行、コザ信用金庫)の事業への参加。	活動実績	参加団体	-	-	-	-	-	
				当初見込み	参加団体	-	-	-	5	-	
↓		成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)									
		金融機関による融資審査とベンチャーキャピタルによる出資審査の目線や手法等ノウハウは大きく異なる。スタートアップ企業における創業時の資金調達は出資を受けることが多いことから、まだ沖縄県内の主要な金融機関が積極的に意識を向けられていないスタートアップ支援への一歩となるよう、出資のノウハウを有するベンチャーキャピタルへの研修やスタートアップの知見を有する方々を講師とするセミナーへの参加を依頼する。									
<b>成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)</b>		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 5 年度		
		研修及びセミナーを通して、沖縄県内各金融機関の職員の知見を広める。	沖縄県内各金融機関からの派遣研修生、金融機関等からのセミナー(webも含む)参加者数	成果実績	参加人数	-	-	-	-		
				目標値	参加人数	-	-	-	65		
				達成度	%	-	-	-	-		
<b>成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績</b>											
↓		成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)									
<b>成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)</b>		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 5 年度		
		沖縄県内各金融機関において、金融機関等のスタートアップ支援強化、経営陣の意識強化、スタートアップ支援のノウハウの蓄積、県内関係団体等との人脈形成に繋げる。		成果実績	-	-	-	-	-		
				目標値	-	-	-	-	-		
				達成度	%	-	-	-	-		
<b>成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績</b>											
<b>アウトカム設定について の説明</b>		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由									
		本事業は、沖縄県内金融機関の意識強化等を図り、金融機関によるスタートアップ支援の取組を強化し、沖縄県内でのスタートアップ創出を加速化するものであり、定量的なアウトカムの設定が困難なため。									
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由									
<b>事業に関連する KPIが定められて いる関連決定等</b>		名称									
		URL									
		該当箇所									

事業所管部局による点検・改善	
点検結果	目標年度における効果測定に関する評価(令和6年度実施)
改善の方向性	
外部有識者の所見	
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見	
現状通り	事業の有効性・効率性・成果について適切かつ的確に検証し、予算の効率的執行に努めるべき。
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況	
現状通り	事業の効果について適切に検証するとともに、執行実績も踏まえながら必要な経費を要求し、予算の効率的執行に努めていく。
過去に受けた指摘事項と対応状況	公開プロセス・秋の年次公開検証(秋のレビュー)における取りまとめ
	上記への対応状況
	その他の指摘事項
	上記への対応状況
備考	
関連する過去のレビューシートの事業番号	
平成23年度	
平成24年度	
平成25年度	
平成26年度	
平成27年度	
平成28年度	
平成29年度	
平成30年度	
令和元年度	
令和2年度	
令和3年度	
令和4年度	2022 府 新23 0007

内閣府  
16百万円



民間企業・団体  
16百万円

〔事業の企画立案等〕

〔金融機関等のスタートアップ支援に係る目利き力向上事業〕

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が  
何を行っているかにつ  
いて補足する)  
(単位：百万円)